

図書だより

第6号

2020. 11. 2
福島県立只見高等学校
図書部



寒い季節は本と共に

冷え込みが増し、寒い日が続いています。そんな日は、暖かい部屋で読書をするのが一番！小説を読むのも良いですし、自分の将来に向けて、専門書や新書などを読んでみるのも良いですね。何を読めばいいかわからない人は、図書室へ足を運んでみましょう。

今月の展示コーナー 「これから」を考える本

今月は、様々な「これから」を考える本を展示しています。「これから」の社会に関する本、「これから」の進路に関する本、「これから」の自分について考える本。自分自身の「これから」、つまり未来を考えるために、ぜひ、展示コーナーをのぞいてみてください。



★新着図書情報（10月）

- 『落日』 湊かなえ
『楽園の鳥』 阿部智里
『英語で聴く 世界を変えた感動の名スピーチ』
平野次郎 鈴木健士
『アスリートのメンタルは強いのか？』 荒井弘和
『金木犀とメテオラ』 安壇美緒
『「再エネ大国日本」への挑戦』 山口豊
『知っておきたい！手書きの常識』 平形精逸
『科学の最前線を切りひらく！』 川端裕人



新着図書コーナーには、先生方のおすすめの本も配架していますので、本を選ぶ際の参考にしてみてください。

図書室からのお願い

図書室入館の際に、カウンターに誰もいないときは、必ず入口にある表に名前を記入してください。正しい統計を取るためにご協力をお願いします。

★10月の図書館事情

開館日	23日
入館者数	578人
貸出冊数計	28冊
1年生	2冊
2年生	6冊
3年生	16冊
教職員	4冊

11月もお待ちしております。